事務事業名 ファミリーサポートセンター事業

出力日：令和07年03月18日
キーコード：328

施　　策：	17	子育て支援の推進	財務コード	01030212-01-274
基本事業：	03	地域における子育て支援	担当部	こども部
基本事業の成果指標	①急用時等に子どもを預ける場所がある又は人がいる保護者の割合 ②他の親子と交流している乳幼児をもつ保護者の割合		担当課	こども政策課
			担当係	給付・支援担当

事務事業が貢献すべき成果

計画年度	平成14年度　～	新規・継続	継続	会計区分		実施計画	

１．対象（誰、何に対して事業を行うのか）

生後３か月から小学校６年生までの子を持つ市民

３．意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

地域において育児の支援を受けたい人（おねがい会員）と、育児の支援を行いたい人（まかせて会員）の、相互援助活動を支援し、保護者の子育てを支援している。

２．手段（事務事業の内容、やり方、手順）

＜事業の内容＞
児童の預かりにおける登録会員同士の有償ボランティア活動の支援
＜活動内容＞
・保育所、幼稚園、学校、習い事の送迎及び前後の預かり等
＜利用料金＞
・月～土（祝日除く）7時～19時：１時間700円
（それ以外の時間：１時間900円）
<学習会の内容>
・年4回会員登録会と子育て支援の学習
・幼児安全法
・子どもへの関わり方等の学習
【根拠法令】子ども・子育て支援法
【補助金】子ども・子育て支援交付金（ファミリーサポートセンター事業費）（国1／3　県1／3　市1／3）

４．成果（簡易評価は未記入）

成果指標名称	単位	04年度 実績	05年度 実績	06年度 当初	07年度 要求	08年度 計画	09年度 計画	目標
子どもの預かり件数	件	718	943	1,000	1,000			1,300
まかせて会員登録数	人	214	229	235	250			230

５．コスト

事業費	計	千円	5,573	6,039	7,268	8,247			
	国	千円	1,333	1,333	1,333	1,333			
	県	千円	1,333	1,333	1,333	1,333			
	地方債	千円	0	0	0	0			
	その他	千円	0	0	0	0			
	一般	千円	2,907	3,373	4,602	5,581			
正職員人工数		人工	0.2	0.2	0.2				
正職員人件費		千円	1,546	1,563	1,605				
トータルコスト(事業費＋正職員人件費)		千円	7,119	7,602	8,873	8,247			

６．成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）

●あがっている
○どちらかといえばあがっている
○あがっていない（停滞・低下）

＜状況＞子どもの預かり件数は増加。まかせて会員登録数は15名増加。
＜原因＞子どもの預かり件数は、新型コロナウイルス感染症防止対策を段階的に緩和していくことに慣れてきたことが要因となり、預かりでの利用が増加した。まかせて会員数の増加は、令和4年度から実施している市内小中学校へチラシ配布によるものと考えられる。また、育休中におねがい会員希望者に今のうちにまかせて会員の学習会受講を呼び掛けたことによるもの。
<課題>まかせて会員数の更なる増加を目指し、効果的に啓発できる所へのアウトリーチを検討する。また、現在の会員には定期的に連絡を取り、可能な限り活動してもらえるように声掛けを行い、実働数を増やす対応が必要。

７．評価及びコメント（簡易評価は未記入）

対象動向	維持	類似事業	なし
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし
上位貢献度	影響度は中	業務推進課題	あり
成果向上余地	中程度		

お願い会員とまかせて会員の居住地域のバランスがとれておらず、偏りがあるため、地域ごとのバランスをとるための会員の獲得が課題となる。
学習会や地域子育てサロン等の場を活用し、事業の周知啓発をさらに行い、まかせて会員の増加につなげていく。

８．改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）

■改善方向性　●維持　○見直し　○廃止　○事業終了

改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持／事業終了の場合は記入する必要なし）

■事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）

・H14～地域における育児の相互援助活動の支援を通じ、子育てをする者が仕事と育児を両立し、安心して働くことができるような環境を整備していくことを目的とし事業開始
・R3～会員登録するための学習会等の規定を変更（受講回数を4回から5回へ、受講時間を9時間から14時間程度へ）

■備考･特記事項ｏｒ進行管理欄

会員の種別と登録に必要な受講数
・おねがい会員（会員登録会及び学習会を各１回受講）
・まかせて会員（会員登録会の他、学習会を５回受講　※うち幼児安全法必須）